

平成 22 年度 北海道スキー指導者協会代議員会開催

過日、9月13日(日)午前9時30分から札幌市内のホテル・ノースシティーにおいて「平成22年度北海道スキー指導者協会代議員会」が開催された。当日は、平成21年度事業報告及び会計収支決算報告、会計監査報告と平成22年度事業計画案、会計予算案、役員改選について慎重に審議された。

代議員定数報告では、59名中、出席者21名、委任状21名、計42名で会議が成立することを報告した後、坂井敏夫会長から開会にあたっての挨拶があった。



来賓挨拶では、小林俊勝氏(北海道スキー連盟副会長)がご多忙の中、本年もご出席を下された。北海道スキー連盟は今シーズン65回目を迎える冬季国体が札幌で開催されることから関係者各位の協力をお願いいたしますとの挨拶があった。

早速、報告事項の平成21年度事業報告及び会計収支決算報告、会計監査報告について審議を行ったが、異議なしで出席代議員の皆様から拍手で承認していただいた。

続いて、審議事項の平成22年度事業計画(案)及び会計予算(案)について説明があった。質疑応答では、「会費未納団体の対応について」、「助成金事業の今後の取組について」などの質問があった。



また、今年度は役員の改選期でもあることから、役員選考委員会を開催し役員選出を行い以下の方々が三役となった。

顧問 / 毛利、小林、福地	会長 / 坂 井	副会長 / 中村、坂井、坂口、加藤、
監事 / 小栗、遠藤	理事長 / 藤島	副理事長 / 西田、三浦

新役員を代表して、坂井会長より「役員を引き受けたからには、昨年よりも、一步も、半歩も前進する組織にしていきたいと思いますので、今後も皆様のご協力をお願いする」との力強い挨拶があった。



本日、提出されていた全ての議題を参加代議員各位の拍手で承認され、代議員会を閉会した。

10月中旬に発行される「シュプール No.37」は172ページの大作機関誌となりました。

来年の集いは富良野、上富良野、美瑛地区の上川ブロック主管で開催致しますが、日程は未定です。